

JR南武線(稲田堤駅～府中本町駅間)連続立体交差事業 高架下利用計画(2/2) 【旧谷戸川踏切西側～旧桶屋踏切】

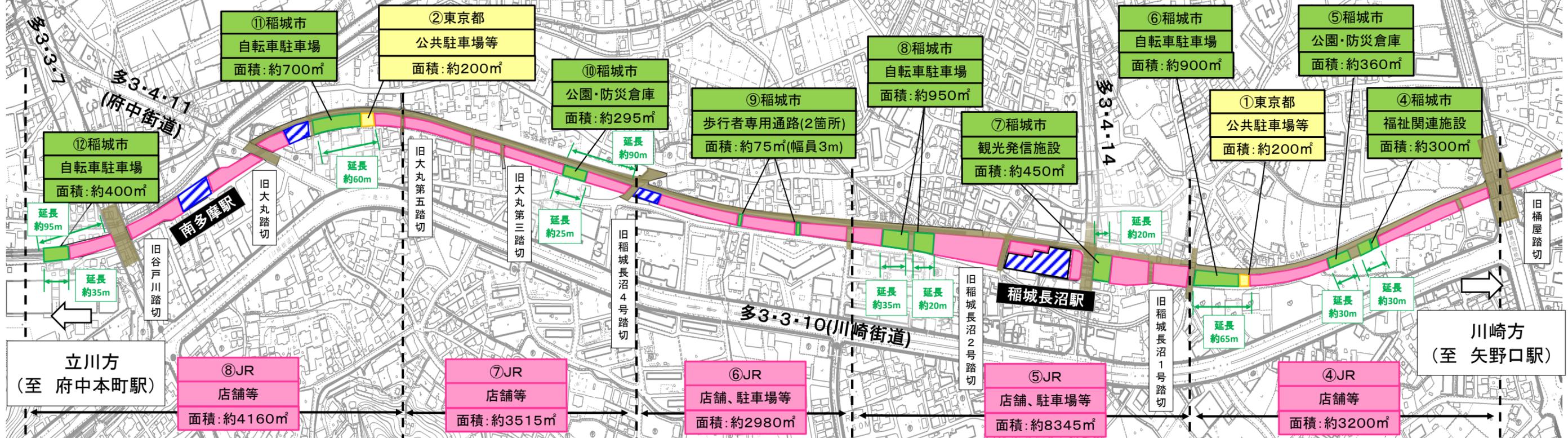


利用可能面積

高架下貸付可能面積 : 約41,850㎡
うち、公租公課相当面積 : 約6,270㎡(15%)

<凡例>

- 東京都利用範囲
- 稲城市利用範囲
- JR利用範囲
- 鉄道施設
- 側道及び交差道路



【ゾーンH】公共施設・民間施設
近隣の豊かな自然に恵まれたこのエリアは、地域の特性を活かした賑わいを創出する。南多摩駅を中心として、南北、東西の回遊性を高め、地域全体の発展に寄与する環境を整える。あわせて、通勤通学等の駅利用者を対象とした公共施設を整備する。また、災害時の資機材置き場等を検討する。

【ゾーンG】公共施設・民間施設
主要道路との交差点を中心に、地域の賑わいを創出する施設を検討する。周辺住民の生活を守るための防災倉庫や公園等の公共施設を整備する。また、災害時の資機材置き場等を検討する。

【ゾーンF】公共施設・民間施設
市民生活と結びつき、東西の回遊性をさらに向上させるような賑わいと魅力ある施設を検討する。また、周辺住民の南北の回遊性を高める通路や生活をサポートする駐車場を整備し、住みよい環境を整える。

【ゾーンE】公共施設・民間施設
人々の交流を促進する機能を積極的に導入すると共に、駅を中心として賑わいが連続するような施設を整備し、地域全体の発展に寄与するエリアを目指す。あわせて、通勤通学等の駅利用者を対象とした公共施設も整備する。

【ゾーンD】公共施設・民間施設
閑静な住宅街が連続する駅間においては、周辺住民の生活をサポートする機能や目的性の高い機能を導入することで、地域の賑わいを創出する。周辺住民の生活を守るための防災倉庫や公園等の公共施設を整備する。また、災害時の資機材置き場等を検討する。

注：公共駐車場は、荷捌き駐車対策や短時間駐車など、時間制駐車場を想定しています。JR利用範囲については、今後JRが段階的な開発を進めていきます。この図は計画段階のものであり、計画を進めるうえで変更となる場合があります。